

回覧

## 地域再生 協議会だより

百合が丘 2-29-6(老人憩いの家) 59-9356(火・金午前) [isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp](mailto:isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp)

# ラディアン音楽祭の全容

## 2/12 桑田・高寺さんら出演 有料化(ワンコイン)へ



来年2月12日(土)、ラディアンで開催するやまゆり里山音楽祭の全容が決まった。前半は桑田葉子、高寺真美さんら地元音楽家、後半は若手演奏者集団のユースクラシックとやまゆり合唱団中心の編成。これまでは一色小で開いており、ラディアンへの進出は初めて。県住宅供給公社と

の連携やワンコイン入場料の設定(高校生以下無料)によって、有力な出演者を招聘し、運営基盤の強化を狙っている。

<出演者と演目> 桑田葉子(ソプラノ)・オペラ「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」、「ゆりかご」「おかあさん」「アヴェ・マリア」ほか。加藤知志(バリトン)・「鎌倉は子守唄」「可愛い口元」「明るい表通りで」。高寺真美(ピアノ)・F.ショパンの作品など。桑田・加藤の二重唱・「冬の旅」、オペラ「カルメン」より「ハバネラ」「闘牛士の歌」。ユースクラシック・「人生のメリーゴーランド」「リベルタンゴ」ほか。やまゆり合唱団「フニクリフニクラ」「少年時代」「明日があるさ」「翼をください」。

会場をラディアンへ移すのは、全町民を対象にした地域主催イベントへと発展させたいとの思いから。今回はラディアン開館20周年記念への応募のために経費を抑えられるが、これを恒例化するには有料化が欠かせないと判断した。音楽活動部会では、「出演者の実力、演目などから見て十二分に満足してもらえる」(三浦憲門部会長)としており、400人の来場を目標に働きかける。

## 「元気なコミュニティ」に決定 略称「げんコミ」

協議会は12月の拡大部会長会議で、来年4月発足の後継組織名を「一色小学校区元気なコミュニティ協議会」とすることを決めた。高齢化、少子化、人口減などのマイナス材料が目立つ中でも域内自治会を基盤にした活動を積み重ね、元気で活力ある地域づくりを進めるという発足の趣旨をそのまま名称にした。略称は「げんコミ」。このほか、「いちコミ」を推す声もある。

## お試し移住第2次 応募、38組

21日(火)に締め切った空き家対策部会(廣上正市部会長)のお試し移住・第2次募集(令和4年1、2月実施、募集枠4家族)は東京を中心に38組の応募があった。11、12月募集の54家族には及ばないものの、10倍近い高い競争率。応募動機などを精査し、年内に結果を連絡する。